

専門家と連携した防災出前授業

| | |
|-----|-----------------------------------------------------------------|
| 講師 | 徳山工業高等専門学校土木建築工学科 助教 海田 辰将 先生 徳山工業高等専門学校土木建築工学科 准教授 目山 直樹 先生 |
| 実施校 | 山口市立宮野小学校 6年生 (114人) |
| 日時 | 平成22年11月16日 (火) 14時10分～15時45分 |

1. 地震発生の仕組みを知る

地震に関する知識をクイズ形式で解説

「CGや動画でわかりやすく確認」

- ・日本では地震が多く発生
- ・地震は大陸移動や火山に関係
- ・プレートの境目で大地震が発生
- ・プレート以外に断層型地震も発生

2. 山口市付近の活断層

断層型地震の原因は「活断層」

「地図で確認」

- ・山口市に一番近いのは「大原湖断層」
- ・30年以内に動く可能性は「0.2%」
- ・小さな断層は各地にある

3. 地震による建物の被害の様子

建物の被害を「新潟県中越地震の写真で確認」

例) ・大きく家が傾く

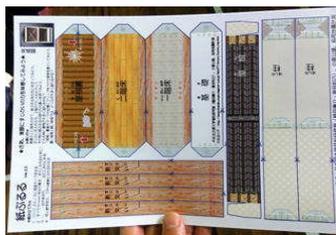
- ・家の1階がつぶれる
- ・神社の手水舎が倒壊

「共通点は？」

重い物が上に載っている＝下が弱い

4. ペーパークラフトで学ぶ耐震補強

ペーパークラフト(*)を全員に配付、その場で組み立て、耐震補強について多様な実験をしました。



※名古屋大学福和研究室作成「紙ぶるる」

<http://www.sharaku.nuac.nagoya-u.ac.jp/labofT/bururu/index.html>



組み立てた模型を使った実験について、動画を交えたわかりやすい解説をいただきました。

作り方について、適宜説明を受けながら、各自で作成しました。児童全員が集中して取り組んでいました。



「筋交い」や「屋根」で揺れ方は違う

「各自で実験をして確認」

- ・「筋交い」がないと揺れが大きい
- ・「屋根」があると揺れが大きい
→ 上部が重いと揺れが大きい
- ・「筋交い」を入れる場所で揺れは違う

5. 山口市防災マップの確認

目山先生から防災マップのコピーが配付されました。

マップの解説の中で家庭で是非確認しておくことについて2点の宿題がでました。

- ①家族で避難場所の確認をしておこう
(二次被害の防止)
- ②避難場所までの道筋を確認しておこう
(低い場所、川などを避け、安全に避難)

6. 地震から「命」を守る最新研究

兵庫県耐震工学研究センター実大三次元震動破壊実験施設で実施されている、E-ディフェンスの動画を視聴しました。

